

# 監督プロフィール

## 企画・監督



### GASPARD KUENTZ

ガスパール・クエンツ

1981年パリ生まれ、現在長野在住。

高校時代に1年間日本映画上映会に通いつめ、日本映画に開眼。

フランス国立東洋言語文化研究院を卒業後、2003年に来日。

映画美学校を卒業後は、日本、インドやインドネシアを舞台にドキュメンタリーを制作、各国の映画祭で上映されている。

東京の実験ミュージシャンを追う『We Don't Care About Music Anyway...』

(ポーランドERA NEW HORIZONS国際映画祭2010年、ベスト・フィルム・オン・アート受賞)を監督した後、九州の夜神楽をはじめ日本中の祭りを取材しはじめる。近年、日本から視野を広げ、アジア中の信仰及び祭を専門にし、2014年に北インド・ビハール州のソネプール大祭をテーマに『Kings of the Wind & Electric Queens』を監督し、カナダのHot Docsドキュメンタリー国際映画祭にて中編グランプリを受賞する。

二ヶ月に一度開催される『稻妻は万物の舵を取る』のトークイベントシリーズに、東京国際映画祭アジア部門ディレクター・石坂健治氏、映画評論家・上野昂志氏と参加している。

## ファイルモグラフィー

### 中・長編ドキュメンタリー

#### 『Kings of the Wind & Electric Queens』

HD/56'/2014年

セドリック・デュピールと共に監督

Hot Docsドキュメンタリー国際映画祭2014年（トロント・カナダ）

中編グランプリを受賞

#### 『We Don't Care About Music Anyway...』

HD/80'/2009年

セドリック・デュピールと共に監督

Era New Horizons国際映画祭2010年（ヴロツツワフ・ポーランド）

Best Documentary on Art賞を受賞

Traces de Vieドキュメンタリー映画祭2010年（クレルモン＝フェラン・フランス）

Creative賞を受賞

Entrevues Belfort国際映画祭2009年（ベルフォール・フランス）

One + One賞を受賞